

來黨「山」國軍同盟を組織し宣傳するの商案三箇を提出し、
 學堂の次は益々木蘭の地大黨員吉海部大員、北里大時等
 組織費、金本福源、坂大黨支店を主として、(一)の組織費
 組織費の山に於ける組織費「山」の結果を組織費の組織費(益

十一、豫 備

- 一、 豫備組織の宗體
- 二、 豫備組織の組織
- 三、 資金三階級
- 四、 豫備費の貯蓄
- 五、 豫備費の運用

豫備費の運用は豫備費の運用を主として、(一)の組織費
 を支給し、(二)の組織費を主として、(三)の組織費を主として、
 組織費を主として、(四)の組織費を主として、(五)の組織費を主として、

財團 協同會福岡出張所

財團 協同會福岡出張所

し五月二十七日會社事務主任を訪問し前記の要求をなしたる
 處會社側より待遇は他礦山に比し遜色なく且つ第三者の介入
 を許さずとて全部拒絶したのである。
 要求を一蹴されたる労働團體側は同日夜姪濱町にて賃上闘争
 同盟主催を以て會社側札彈演説會を開き状況報告をなすと共
 に従業員の加盟に奔走したるも坑夫間に何等の反響なく會社
 側も問題視せず一切の交渉を認めざる爲本件は自然消滅する
 ものと想像せらる

○備 考

- 本會社の物價騰貴による賃金値上状況
- 一月發表
- 一、採炭單價二割増(月八圓乃至拾圓の收入増)